

「弟子、男の料理教室のその後を探る」

「弟子、男の料理教室のその後を探る」

平成 25 年 12 月 26 日 「弟子、男の料理教室のその後を探る」

「食欲の秋。ウサヒの弟子、男の料理を学ぶ」の続きのお話です。

10 月に健康福祉課主催、「男の料理教室」に参加したウサヒの弟子。

その時、参加者から上がった「次回はあっづるニュー豚を調理してみたい！」との声に応えた料理を作るらしいと聞きつけ、ウサヒの弟子はまたしても男の料理教室に参加することになりました。

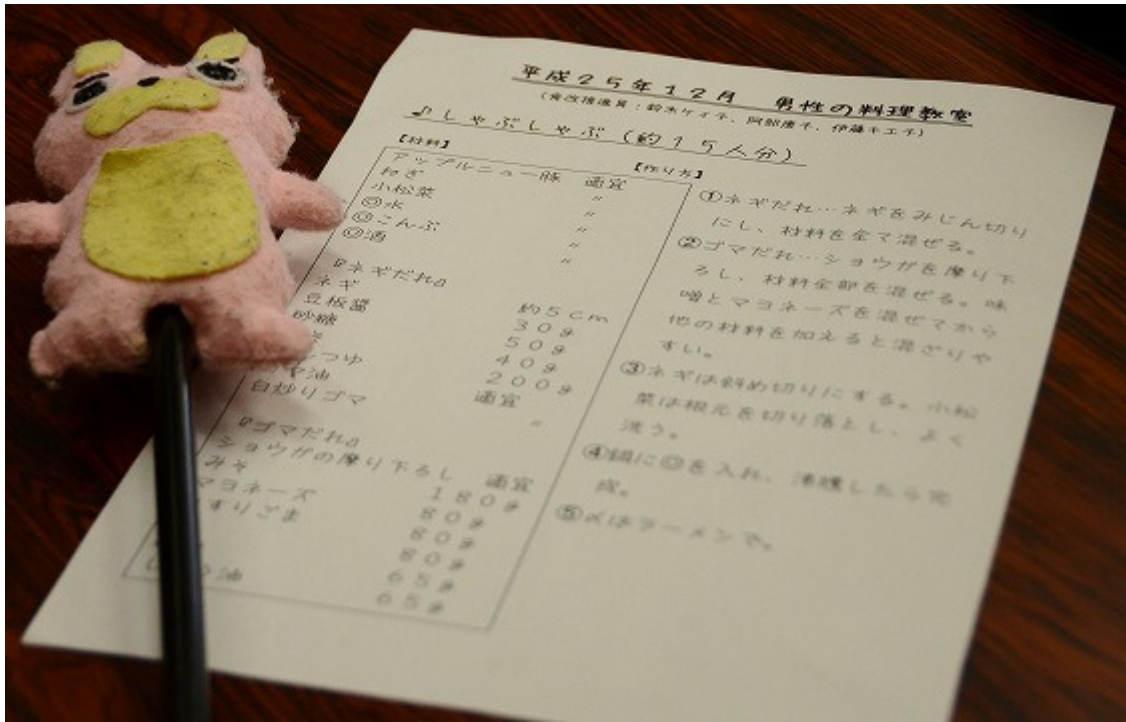


開発センター2階では管理栄養士 古瀬久美子さんが出迎えてくれました。

ウサヒの弟子 「今日はあっぷるニュー豚を調理されると聞いてきました。」

古瀬さん 「さすが弟子さん、鼻が聞きますね。今日はあっぷるニュー豚でしゃぶしゃぶをします。」

あっぷるニュー豚は昨年度から朝日町で飼育し始めた放牧豚



確かに渡されたメニューには「しゃぶしゃぶ」って書いてある！

弟子「美味しそう！でも料理教室なのにしゃぶしゃぶって大丈夫ですか？」

古瀬さん「しゃぶしゃぶだけじゃ調理にならないので今回はタレや副菜を作りますよ。」



今回は男性 11 名、料理を教えてくれる食生活改善推進員 3 名で料理を行います。あっぴるニュー豚効果もあってか過去最大の人数を誇った今回。男性たちは古瀬さんの説明を受け熱心にメモをとります。

今回は

「正月に孫が埼玉から来るのでじいちゃんの手料理を食べさせたい。」

という方や

「今年、朝日町に越してきて色々な活動に参加し仲間を作りたいと思っている」

という方など、様々な男性が参加されていました。



いざ、調理開始！今回は人数が多いので二人で一枚のまな板を使います。



熱心に作り方を見ながら調理される男性や



熟練の技を披露する男性も。

参加者「腰の入ったすりこぎ使い・・・プロみたい・・・」



男の料理教室初参加の方も挑戦！

弟子「初めてかと思いきや、上手！（初参加でも初心者とは限らないのか）」

()内はココロの声です。



しゃぶしゃぶのタレづくりなど、味に直結する調理箇所には食生活改善推進員がつきっきりで指導します。

食生活改善推進員 「料理の要はココ！味付けよ！」



調味料を測るのに多少苦戦したものの味見の時には満面の笑みの参加者



ごまだれとネギダレ、綺麗な色合いのタレが出来上がりました。



いよいよ今日のメイン、朝日町で育てているあっぷるニュー豚登場です。

参加者「ゴクッ(唾を飲む音)」

食生活改善推進員「豚肉は沸騰した鍋でさっと火を通すぐらいで。」



食生活改善推進員 「こうやって色が変わったらもう食べて大丈夫ですからね」

弟子 「しゃぶしゃぶでも丁寧な指導が入るんですね。」

あっがるニュー豚のしゃぶしゃぶを前に目の色を変えた参加者たちは



いただきますもそこそこにしゃぶしゃぶをスタート



古瀬さん 「あっぷるニュー豚は脂があまいのでしゃぶしゃぶにするとそれが良く感じられますよ。」

弟子 「男の料理教室は色々な料理を学べて楽しいですね。今回のようにリクエストを採用してもらえるし。」

食生活改善推進員 「もともこの料理教室は 40 年ぐらい前、朝日町独特の病気(動脈硬化や高血圧)を克服するために始まったの。各地区の区長が任命した人が料理教室で病気対策の料理を習ってきてそれを地区に帰って地区の人々に教えたのが始まりだったのだけど、途中から希望者が参加できるようになって今の形になったのよ。」

弟子 「なるほど、強い使命感をもって料理教室が行われていたんですね。」



現在は、仲間づくりの場・趣味の場としても利用されている男の料理教室

初回参加の感想をみんなで伺います。

参加者 「知り合いから男の料理教室誘われてはいたがなかなか来れなかったけど、今回は勇気を出してきてみたらとても楽しかった。」

食生活改善推進員 「最初、あのドア(開発センター2階のドア)を開けてくるには勇気がいるのよね。一回来てしまえばなんてことはないのだけど。」



10月に初めて参加したこちらの方は料理の本を購入し本格的に料理に挑戦し始めたそうです。

今回も参加者からは

「定年後、おかずぐらいは自分で作れるようにならなければと感じた。」

「妻がいつ病気になるか分からないし、普通の料理はできるようになりたい」

という声があがりました。

男の料理教室は朝日町の男性たちの中でじわじわと盛り上がってきているようです。

次回の男の料理教室は

・年明け1月30日木曜日 10時00分～

・場所は北部公民館

で開催予定です。

このイベント興味がある方は(男性じゃなくても参加可能かも含め)

役場健康福祉課(67-2116)へお問い合わせください。

ウサビへの年賀状の宛先

今年も桃色ウサビへの年賀状ありがとうございました。

ウサビ&弟子と安佐ひまちちゃんへの年賀状は

990-1442

山形県西村山郡朝日町大字宮宿 1115

朝日町役場政策推進課 桃色ウサビ(安佐ひまち)宛 となります。

日々の感想や、リクエストなどを添えていただければ幸いです。

返信は、中の人およびスタッフのスケジュールによって難しくなってしまうかもしれませんが、一枚一枚ウサビとみんなで読み、活動の励みにしております。今年もどうぞよろしく願いいたします。



皆さんからの温かい新年のメッセージお待ちしております！！

桃色ウサビ・弟子・安佐ひまち